

第150回

中小企業景況調査報告書

〔平成28年10月～12月期実績〕
〔平成29年 1月～ 3月期予測〕

平成29年 2月
群馬県商工会連合会

中小企業景況調査要領

1. 調査の目的

この調査は、商工会地区内の小規模企業の経営動向とその特性を継続的に把握し、その分析結果により、商工会の経営回復普及事業が効果的に実施されることを目的としている。なお、本報告書のD・I値とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index、景気動向指数) の略であり、増加 (上昇・好転・長期化) 企業割合から減少 (低下・悪化・短期化) 企業割合を差し引いた値を示すものである。

D・Iがプラス (+) なら……強気 (楽観)

D・Iがマイナス (-) なら……弱気 (悲観)

(例) 売上高で増加企業50%、不変企業30%、減少企業20%の場合、

D・I指数…… $50\% - 20\% = 30\%$

となり、全体としての経営者の売上に対する強気の度合いを表している。

2. 調査期間

今回は、平成28年12月1日 (木) を調査時点とし、期間は平成28年10月～平成28年12月期である。

3. 調査方法

調査対象企業への商工会経営指導員による聞き取り面談調査による。

4. 調査実施商工会別の調査対象企業数及び回収率

商工会名 (人口:人)	調査対象企業	製造業	建設業	小売業	サービス業
安中市松井田 (16,715)	15	3	2	4	6
桐生市黒保根 (2,190)	15	3	3	4	5
笠懸町 (30,035)	15	5	4	3	3
前橋東部 (37,779)	15	2	3	4	6
榛東村 (14,340)	15	3	2	4	6
安中市 (48,924)	15	3	2	4	6
下仁田町 (8,245)	15	3	3	4	5
嬬恋村 (10,296)	15	2	2	4	7
沼田市東部 (20,516)	15	3	2	4	6
大泉町 (40,257)	15	4	4	3	4
合計 (構成比%)	150 (100%)	31 (20.7%)	27 (18.0%)	38 (25.3%)	54 (36.0%)
回答企業数	150	31	27	38	54
回収率 (%)	100%	100%	100%	100%	100%

※人口については、

- ・桐生市黒保根は、平成25年7月31日
- ・下仁田町は、平成25年6月1日推計・笠懸町は、平成28年7月31日
- ・榛東村は、平成27年2月1日・沼田市東部地区は平成28年7月31日
- ・安中市松井田、安中市地区は、平成18年3月1日推計
- ・前橋東部、嬬恋村は、平成25年4月1日推計
- ・大泉町は、平成22年10月1日

5. 業種別構成

(1) 製造業

業 種 内 訳	企業数	構成比%
食料品	6	19.4
衣類・その他繊維製品	2	6.5
木材・木製品	2	6.5
家具・装備品	1	3.2
印刷・同関連業	2	6.5
プラスチック製品	2	6.5
窯業・土石製品	1	3.2
金属製品	2	6.5
一般機械器具	5	16.1
電気機械器具	3	9.7
輸送用機械器具	1	3.2
その他	4	12.9
合 計	31	100.0

(2) 建設業

業 種 内 訳	企業数	構成比%
総合工事業	14	51.9
職別工事業	12	44.4
設備工事業	1	3.7
合 計	27	100.0

(3) 小売業

業 種 内 訳	企業数	構成比%
各種商品	1	2.6
織物・衣服・身の回り品	6	15.8
飲食料品	14	36.8
自動車・自転車	0	0.0
家具・建具・じゅう器	1	2.6
その他小売業	16	42.1
合 計	38	100.0

(4) サービス業

業 種 内 訳	企業数	構成比%
飲食店	14	25.9
宿泊業	11	20.4
運送業	2	3.7
自動車整備業	6	11.1
洗濯・理容・美容業	10	18.5
その他の生活関連サービス業	11	20.4
合 計	54	100.0







1. 群馬県全産業の景況概況

今期（平成28年10月～12月期）の各産業売上高（完成工事高）D I 値に見る業況判断は、製造業：▲38.7→▲6.5、建設業：▲30.8→▲26.0、小売業：▲47.4→▲39.5、サービス業：▲28.3→▲24.0となった。建設業・小売業・サービス業は緩やかに上昇、製造業については大幅な上昇が見られた。































また、業種別の景況判断では、製造業が「薄曇」、建設業・小売業が「雨」、サービス業が「曇」判断であった。

来期（平成29年1月～3月期）予想では、製造業：▲12.9→▲6.6、建設業：▲42.3→▲37.1、小売業：▲39.4→▲43.3、サービス業：▲25.9→▲24であり、製造業・建設業・サービス業で上昇、小売業は下落の傾向が見られた。

凡例

D I 値	100.0 ～ 30.1	30.0 ～ 10.1	10.0 ～ ▲10.0	▲10.1 ～ ▲30.0	▲30.1 ～ ▲60.0	▲60.1 ～ ▲100.0
表 示						
内 容	快晴	晴	薄曇	曇	雨	大雨

売上高（完成工事高）にみる各産業DI値（前年同期比）の推移

年月 業種	平成26年度		平成27年度				平成28年度			
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月 見込
製造業										
建設業										
小売業										
サービス業	